

## 研究院で単位認定を行う科目

スマートソサイエティ実践科学研究院では、下表の研究院で単位認定を行う科目を開設しています。受講方法を確認し、要修得単位数を修得してください。

開設科目一覧

1. 対象科目

博士課程前期 (\*は要修得単位数を示す)

区分	授業科目名	講義等の内容
基礎モジュール科目 *4	Academic Writing I (1単位, 前期・後期, 選択必修)	国際学会発表要旨や英語論文執筆のためのアカデミック・ライティングの基礎を学ぶ。国際学会において発表する場合は、要旨において発表する研究成果について目的や結果の明確化などをわかりやすく記すことを学び、ポスター発表のポスターの作り方、口頭発表の組み立て方などについての基本も学ぶ。また、英語論文のしくみや論文の組み立て方、特に、実践科学に必要となる広い視野を持った議論の進め方、序・結論・実験の部などの書き方などを学ぶ。
実践モジュール科目 *2	Internship (2単位, 前期・後期, 選択必修)	現地での就業体験を通じて、実践科学のための訓練を行う科目として位置づけられる。国内外の民間企業、国際機関、政府機関、非営利団体などへのインターンシップを通じて、企業や組織の運営を学び、関連する社会の課題解決に貢献しつつ、実践的な能力の養成とキャリアオプションの拡大を図る実習科目である。
	Fieldwork (2単位, 前期・後期, 選択必修)	現地での調査研究活動を通じて、実践科学のための訓練を行う科目として位置づけられる。フィールドワークとは、国内外のフィールドで実施される調査研究活動である。本科目は、指導教員の指導の下に学生が立てた実施計画（調査目的、期間、地域、調査内容、連絡先、指導教員のサインなど）に基づき行われる。
	Overseas Academic Activities for Smart Society (2単位, 前期・後期, 選択必修)	国際的視野、グローバルコミュニケーション能力向上のため、国際的なシンポジウムや会議での発表、海外での学術機関や民間企業での活動や海外研究者との共同研究等を実施する。
	Science Seminar for Smart Society A (2単位, 前期・後期, 選択必修)	スマートソサイエティ実践科学の様々な分野の最新の研究に触れ、幅広い知識と視野を育成することを目的とする。スマートソサイエティ実践科学分野における先端的なセミナーを15回聴講する。海外で開催されるものも含む、他領域のセミナーを1回以上聴講することが望ましい。

博士課程後期 (\*は要修得単位数を示す)

区分	授業科目名	講義等の内容
実践知の 開発 モジュ ール科 目 *1	<b>Academic Writing II</b> (1単位, 前期・後期, 選択必修)	実際に、英語論文を書いて雑誌に投稿するための実践的ライティングについて、自らの研究の評価・投稿雑誌の選定・研究のデータの集め方なども含めて具体的に学ぶ。具体的な例により、論文についてのわかりやすい論理的構成を理解するとともに、英文の書き方の技法などについても学ぶ。
実践知の 応用 モジュ ール科 目 *2	<b>Advanced Internship</b> (2単位, 前期・後期, 選択必修)	学生各々が実施している専門領域研究と実社会との関連を意識させ、持続可能な社会構築できる研究者、高度職業人となるためには、専門研究が実社会の中で如何に研究され、社会実装に向けた開発が行われているかを理解することが重要である。そこで、国内外の学術機関及び企業などでインターンシップを行い、仕事としての研究の進め方、社会人・企業人との議論を通じたコミュニケーション能力の向上と、職業人としての社会性の涵養を図る。
	<b>Advanced Fieldwork</b> (2単位, 前期・後期, 選択必修)	自己の専門分野に関わる国内外のフィールドで調査研究活動を実施する。本科目は、指導教員の指導の下に学生が立てた実施計画(調査目的、期間、地域、調査内容、連絡先、指導教員のサインなど)に基づき行われる。
	<b>Academic Research Overseas for Smart Society</b> (2単位, 前期・後期, 選択必修)	国際的リーダーとして先端融合研究を遂行できる人材の育成を目的とし、海外での学術活動や海外研究者との共同研究等を遂行し、研究活動に必要な英語でのコミュニケーション能力の向上、国際的ネットワークの重要性に対する理解を深める。
	<b>Science Seminar for Smart Society B</b> (2単位, 前期・後期, 選択必修)	スマートソサイエティ実践科学の様々な分野の最新の研究に触れ、幅広い知識と視野を育成することを目的とする。スマートソサイエティ実践科学分野における先端的なセミナーを15回聴講する。 海外で開催されるものも含む、他領域のセミナーを1回以上聴講することが望ましい。

2. 博士課程前期「Academic Writing I」及び博士課程後期「Academic Writing II」の単位認定方法

(1) 実施手順

- ① 学生及び主指導教員は、英語による学術論文の投稿や国際学会での発表に関連する事項の習得について計画を立てる。
- ② 主指導教員は、研究室において学生への指導を行う。
- ③ 主指導教員は、②の指導を行った学生の名簿及び評価を研究院長(支援室)に届け出る。
- ④ 主指導教員の下で認定する。(支援室で成績及び単位を登録)

(2) 提出書類等

- ・実施報告書

3. 博士課程前期「Internship」及び博士課程後期「Advanced Internship」の単位認定方法

(1) 実施手順

- ① 学生は、主指導教員の指導の下で「計画を立て、インターンシップを実施する。

- ② 活動時間は、実働 60 時間以上を目安とする。ただし、正規の授業等に差し障りのない範囲で実施する。
- ③ 学生は、活動終了後、来期のセメスターが終わる前に、次の書類を主指導教員に提出する。
  - 「インターンシップ実施報告書」(任意様式・A4 で 4 枚以上)
  - 実施機関発行の「インターンシップ受入・修了証明書」(所定様式)
  - 「単位認定申請書」(所定様式)
- ④ 主指導教員は、③の内容に基づき、目的達成度や得られた成果を確認の上で成績評価を行い、研究院長(支援室)宛て③の書類を届け出る。
- ⑤ 研究院長の下で認定する。(支援室で成績及び単位を登録)

(2) 提出書類等

- ・インターンシップ実施報告書
- ・インターンシップ受入・修了証明書
- ・単位認定申請書

4. 博士課程前期「Fieldwork」及び博士課程後期「Advanced Fieldwork」の単位認定方法

(1) 実施手順

- ① 学生は、主指導教員の指導の下で実施計画を立て、フィールドワークを実施する。
- ② 活動期間は、2 週間以上を目安とする。ただし、正規の授業等に差し障りのない範囲で実施する。
- ③ 学生は、活動終了後、来期のセメスターが終わる前に、次の書類を主指導教員に提出する。
  - 「フィールドワーク実施報告書」(任意様式・A4 で 4 枚以上)
  - 「単位認定申請書」(所定様式)
- ④ 主指導教員は、③の内容に基づき、目的達成度や得られた成果を確認の上で成績評価を行い、研究院長(支援室)宛て③の書類を届け出る。
- ⑤ 研究院長の下で認定する。(支援室で成績及び単位を登録)

(2) 提出書類等

- ・フィールドワーク実施報告書
- ・単位認定申請書

5. 博士課程前期「Overseas Academic Activities for Smart Society」及び博士課程後期「Academic Research Overseas for Smart Society」の単位認定方法

(1) 実施手順

- ① 学生は、主指導教員の指導の下で実施計画を立て、国際学会発表や外国語による発表、学術研修や共同研究を実施する。ただし、正規の授業等に差し障りのない範囲で実施する。
- ② 学生は、活動終了後、来学期のセメスターが終わる前に、次の書類を主指導教員に提出する。
  - 「Overseas Academic Activities for Smart Society / Academic Research Overseas for Smart Society 報告書」(所定様式)
  - 「単位認定申請書」(所定様式)
  - 必要に応じて学会の要旨等の参考資料
- ③ 主指導教員は、②の内容に基づき、目的達成度や得られた成果を確認の上で成績評価を行い、研究院長(支援室)宛てに(2)の書類を届け出る。
- ④ 研究院長の下で認定する。(支援室で成績及び単位を登録)

(2) 提出書類等

- ・ Overseas Academic Activities for Smart Society / Academic Research Overseas for Smart Society 報告書
- ・ 単位認定申請書

6. 博士課程前期「Science Seminar for Smart Society A」及び博士課程後期「Science Seminar for Smart Society B」の単位認定方法

(1) 実施手順

- ① 学生は、主指導教員の指導の下で、スマートソサイエティ実践科学分野における先端的なセミナーを15回聴講する。他研究科で開催されている共同セミナーや博士論文公聴会も対象とする。ただし、正規の授業等に差し障りのない範囲で実施する。
- ② 学生は、15回聴講後、来期の Semester が終わる前に、次の書類を主指導教員に提出し、確認印を受領する。
  - 「セミナー聴講届」(所定様式)
  - 「Science Seminar for Smart Society A・B 単位認定申請書」(所定様式)
- ③ 「セミナー聴講届」と「Science Seminar for Smart Society A・B 単位認定申請書」を支援室に提出してください。なお、受講受付期間は、入学後、修了までの期間です。

(2) 提出書類等

- ・ セミナー聴講届
- ・ Science Seminar for Smart Society A・B 単位認定申請書



単位認定申請書  
Application for Recognition of Credits

年 月 日  
Date: (Year) (Month) (Day)

スマートソサイエティ実践科学研究院長 殿

To: The Dean of the Graduate School of Innovation and Practice for Smart Society

学生番号  
Student Number  
氏 名  
Name

認定科目の単位等の認定を受けたいので、報告書等を添付の上、申請します。

I hereby apply for the recognition of the credits for designated courses, with reports or other required documents attached hereto.

該当科目に○ Put a circle in the appropriate box.	認定科目 Designated Course	備 考 Remarks
	Internship	博士課程前期 Master's Course
	Fieldwork	博士課程前期 Master's Course
	Overseas Academic Activities for Smart Society	博士課程前期 Master's Course
	Advanced Internship	博士課程後期 Doctoral Course
	Advanced Fieldwork	博士課程後期 Doctoral Course
	Academic Research Overseas for Smart Society	博士課程後期 Doctoral Course

主指導教員氏名 Name of Academic Supervisor			
主指導教員評価 Evaluation by Academic Supervisor	秀 優 良 可 Excellent, Very Good, Good, Fair	主指導教員確認 Confirmation of Academic Supervisor	印又は署名 Seal or Signature

Date \_\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日  
yyyy mm dd

広島大学大学院スマートソサイエティ実践科学研究院長 宛

To: The Dean of the Graduate School of Innovation and Practice for Smart Society, Hiroshima University

Internship / Advanced Internship 受入・修了証明書  
Certificate of Acceptance and Completion of Internship / Advanced Internship

下記のとおり受け入れ、修了したことを証明します。

We certify that we accepted the following person and he/she completed our international cooperative research.

記

受入学生氏名 : \_\_\_\_\_  
Name of Student

受入条件等 Acceptance Conditions	実習期間 Period	_____年____月____日 ~ _____年____月____日 From: yyyy mm dd To: yyyy mm dd
	総実習時間 Total Hours	( ) 時間/hours
	実習テーマ Theme	
	交通費等 Transportation Expenses	大学（又は学生）の自己負担 Own Expense
	傷害・賠償責任保険等 Insurances	「学生教育研究災害傷害保険」及び「学研災付帯賠償責任保険」に加入。 （日本国外で実施する場合は、「海外旅行傷害保険」にも加入。） To buy Personal Accident Insurance (PAS) for Students Pursuing Education and Research and Liability insurance coupled with PAS. In case of conducting outside Japan, students must buy “University contracted Travel Insurance” additionally.

住 所 Address \_\_\_\_\_

所属機関 Institution \_\_\_\_\_

所 属 長 Head of Institution \_\_\_\_\_ 印





Overseas Academic Activities for Smart Society / Academic Research Overseas for Smart Society 報告書  
 Report on Overseas Academic Activities for Smart Society/ Academic Research Overseas for Smart Society

提出日 年 月 日  
 Date: Year Month day

学生番号 Student ID		氏名 Name	
実施場所 (国, 都道府県等) Place (country, prefecture, etc.)			
日程 Period	From ____/____/____ To ____/____/____ <small>yyyy / mm / dd</small> <small>yyyy / mm / dd</small>		
実施先・学会名等 Institution /Name of the conference			
概要 Summary			
主指導教員所見Comments by Academic Supervisor			
主指導教員 氏名Academic Supervisor's Name			

Science Seminar for Smart Society A・B 単位認定申請書  
Application for Recognition of Credit for “Science Seminar for Smart Society A・B”

年 月 日

Date: (Year) (Month) (Day)

大学院スマートソサイエティ実践科学研究院長 殿

To: The Dean of the Graduate School of Innovation and Practice for Smart Society

学生番号 / Student ID

氏 名 / Name

Science Seminar for Smart Society の単位認定を受けたいので、聴講届を添付のうえ、申請します。  
I hereby apply for the recognition of the Science Seminar for Smart Society, with Participation Certificate or other required documents attached hereto.

回数 Number	日付(年月日) Date (YY/MM/DD)	講師名 Lecturer's Name	開催者 Facilitator
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			

注意：海外で開催されるものも含む、他領域のセミナーを1回以上聴講することが望ましい。

Note: It is desirable to attend at least one seminar in another research field, including those held overseas.

主指導教員氏名 Name of Academic Supervisor	サイン Signature
--	---------------

Science Seminar for Smart Society (A)(B)用/Science Seminar for Smart Society (A)(B)  
広島大学大学院スマートソサイエティ実践科学研究院/Graduate School of Innovation and Practice for Smart Society.

聴講届 Participation Certificate		
日付 年月 日 Date (YY/MM/DD)	講師名 Lecturer	
演題 Subject of Lecture		
学生番号 Student ID	氏名 Name	Seal or Signature
セミナー担当教員(世話教員等*)確認 Participation Certification by Facilitator		Seal or Signature
世話研究科等 <sup>†</sup> Facilitated Program etc.		

\* オンライン開催の場合は主指導教員

Science Seminar for Smart Society (A)(B)用/Science Seminar for Smart Society (A)(B)  
広島大学大学院スマートソサイエティ実践科学研究院/Graduate School of Innovation and Practice for Smart Society.

聴講届 Participation Certificate		
日付 年月 日 Date (YY/MM/DD)	講師名 Lecturer	
演題 Subject of Lecture		
学生番号 Student ID	氏名 Name	Seal or Signature
セミナー担当教員(世話教員等*)確認 Participation Certification by Facilitator		Seal or Signature
世話研究科等 <sup>†</sup> Facilitated Program etc		

\* オンライン開催の場合は主指導教員

Science Seminar for Smart Society (A)(B)用/Science Seminar for Smart Society (A)(B)  
広島大学大学院スマートソサイエティ実践科学研究院/Graduate School of Innovation and Practice for Smart Society.

聴講届 Participation Certificate		
日付 年月 日 Date (YY/MM/DD)	講師名 Lecturer	
演題 Subject of Lecture		
学生番号 Student ID	氏名 Name	Seal or Signature
セミナー担当教員(世話教員等*)確認 Participation Certification by Facilitator		Seal or Signature
世話研究科等 <sup>†</sup> Facilitated Program etc		

\* オンライン開催の場合は主指導教員